

8

20

Wed

# k a w a i i

# カワイイ文化論

EMPOWERMENT COLLEGE 2025  
男女共同参画関連セミナー I

ファッションを深堀して考えてみた

講師

明治大学 副学長（国際交流担当）  
情報コミュニケーション学部教授

コウマ キョウコ

高馬 京子 さん

夜間実施した講座にもかかわらず、10代から60代以上まで幅広い世代にご参加いただきました。

時代や場所によって変化するファッション、カワイイを深堀りして考えてみることで、見えてくるものがたくさんありました。

高馬さん



## ファッション・カワイイの変遷

ファッションは、メディアが「流行」というレッテルを貼ることで、理想の女性像を押しつけるなど、その時代のジェンダーや社会の価値観を反映してきました。

目上の男性から目下の者に使用されるものであった「カワイイ」という言葉。1970年代に日本の若い女性たちに広まり80年代には少女文化として語られ始め、時代とともに愛らしい、従順、幼い等といったイメージから、コミュニケーションや自己肯定のツールとして使い方や捉え方も多様化しており、現代では男性に対しても使用されるようになりました。「らしさ」の規範の押し付けと、「自己表現」による規範からの解放の両方の側面をもつ「カワイイ」とどう向き合うか、高馬さんは受講生に投げかけました。



## グループディスカッション

ファッションやカワイイについて活発に意見を交換しました。講義を聞く前のイメージと聞いた後のイメージに違いを感じている方も多くみられ、新たな気づきがあったようでディスカッションはとても盛り上がりました。



会場では最後に発表タイムも



## 受講生の声

- ・ ファッションは女性らしさの押し付けだったり、自分らしさの表現であるなど時代によって多様な面があることに気がついた。
- ・ 男性であるがカワイイにはいろんな意味があることに気づかされた。
- ・ いろんな年代の人がいたので面白かった。友人とでは出てこないワードが出てきて新鮮だった。
- ・ オンライン参加だったが、会場の皆さんと会話をした方が楽しかったかもしれない。